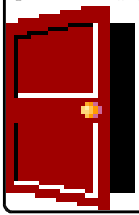


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

N o 90

桑村小学校令和6年2月6日 文責 渡邊

「新たな教師の学びの姿」の実現に向けて!!

令和4年5月の教育公務員特例法及び教職員免許法の一部を改正する法律を受け、静岡県教育委員会では、「令和5年度静岡県教員研修計画」を策定し、求める教師像を「時代や環境の変化に応じた知識・技能及び指導方法を身につけ、児童生徒一人一人の学びを最大限に引き出し、その主体的な学びを支援する伴走者として、児童生徒を導く資質・能力を身につけることが求められる」としました。

そこで、本校では、校内研修の在り方を「令和の日本型学校教育」の視点を柱に、教師自ら自分ごととして学ぶ研修に取り組みました。学校長をはじめとする教師の中には、それを教育実践論文にまとめるスタイルに挑戦しました。

【令和4年度の教育実践論文】※1件

◆「小さな学校の『強み』を土台に、自然に恵まれた学習環境を生かした体験活動と読書活動をつなぎ、『豊かな感性』と『深い思考力』を育成する学校運営を目指して」校長 渡邊衛(令和4年度はごろも教育研究奨励賞[学校賞] 受賞)

【令和5年度の教育実践論文】※4件

◆「『令和の日本型学校教育』の構築を目指した校内研修の在り方の追求～『個別最適な学び』と『協働的な学び』を実現するための教師の学びを通して」校長 渡邊衛(令和5年度静岡教弘教育研究実践論文[学校部門]優良賞 受賞)

◆「読書体験と表現活動を柱に『豊かな感性』を育む教育活動の創造～学校、家庭、学校運営協議会(地域社会)とのつながりを大切に～」校長 渡邊衛(令和5年度はごろも教育研究奨励賞[グループ賞] 受賞)

◆「学校教育目標を具現化する教育課程編成の工夫」教諭 小長谷一史(令和5年度 函南町教育研究奨励賞 受賞)

◆「子供の問題解決の力を育む理科の授業づくり」教諭 萩原大夢

これからの時代に学校を目指すものは、「生きる力」の育成です。本校では、「感性」の育成を柱に「生きる力」の伸張を目指して取り組んでいます。そのために令和5年度は、学校教育目標に「感性」の育成を明記し、最上位の目標に位置づけました。

【令和4年度 学校教育目標】

●「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

授業をはじめ全ての教育活動で豊かな「感性」を育んでいくためには、教師自身が授業のもつ意義や価値を認識し、教育実践を積み上げていくことが大切です。そして、学校体制として教師集団が同じ方向を目指して取り組み、教師同士が自分のもつ力量を高め合っていくことが大切なこととなります。

私たち教師は、成長していく子供の姿から多くのことを学びます。そして、私たち教師も同じように成長していくのです。このように、これからの桑村小学校では、子供が成長し、そして私たち教師も成長する学校でありたいと願います。

【令和5年度 学校教育目標】

●「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」



【職員研修の取組①】



【職員研修の取組②】



【職員研修の取組③】